

## ② 美濃路散策コース

約 2.8 km

美濃路は東海道熱田宿(宮宿)から、名古屋、清須を経て垂井で中山道と合流する街道です。天候などに影響される熱田から桑名の東海道の海路のバイパスとしての役割がありました。かつての面影を感じながら美濃路を辿るコースです。

### 1 宝周寺 (ほうしゅうじ)

約20m

高木門と呼ばれる山門は、文化11年(1814)建立といわれ、江戸中期のものとする面影を残しています。



### 2 林貞寺 (りんていじ)

約40m

寛永16年(1639)に、西区弁天通からこの地に移築。ナマコ壁の高塀は元禄時代に建立されたものです。境内には「おもかる地藏尊」があり、よく念じた上でおもかる地藏さまを捧げ持った時、軽ければ願いがかなうといわれています。



### 3 海福寺 (かいふくじ)

約640m

寛永14年(1637)、玉峰山海福寺として創建。かつて藩祖義直は美濃路を通過して鷹狩りに行き、その道中に当寺で小憩したといわれています。



### 4 白山神社 (はくさんじんじや)

約550m

榎権現の名で親しまれています。織田信長が永禄3年(1560)の桶狭間合戦の時、勝利祈願に太刀一口を寄贈したといわれています。また藩政時代に美濃路を通る諸大名は必ず参拝したといわれています。



### 5

約650m



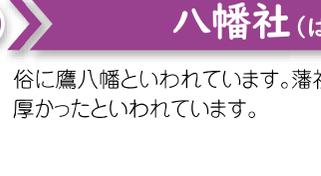
### 八坂神社 (やさかじんじや)

元禄15年(1702)に現在地に遷宮。祭礼は長寿延命と豊作祈願の提灯祭りが有名です。境内にたくさんの提灯が飾られ、なかでも高さ約20mの竿に5段にわたって提灯を吊るした「山竿提灯」は壮観です。

祭 提灯祭り：5月第3土・日曜日

### 6

約80m



### 八幡社 (はちまんしゃ)

俗に鷹八幡といわれています。藩祖義直以来、歴代藩主の崇敬も厚かったといわれています。

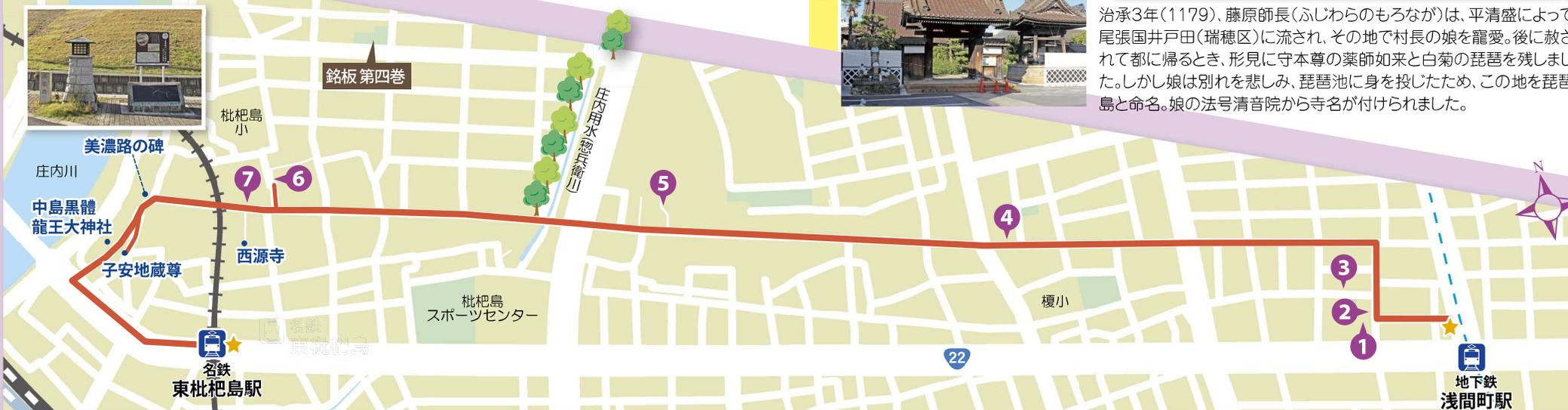


### 7



### 清音寺 (せいおんじ)

治承3年(1179)、藤原師長(ふじわらのもろなが)は、平清盛によって尾張国戸田(瑞穂区)に流され、その地で村長の娘を寵愛。後に赦されて都に帰るとき、形見に守本尊の薬師如来と白菊の琵琶を残しました。しかし娘は別れを悲しみ、琵琶池に身を投じたため、この地を琵琶島と命名。娘の法号清音院から寺名が付けられました。



★マークには案内看板があります。© OpenStreetMap contributors